

事業所名

フィオーレ ブルーミング 児童発達支援

支援プログラム（参考様式）

作成日

R8

年

2月

28日

法人（事業所）理念		すべては未来のために/すべての子どもたちが未来を生きていくための支援を行う						
支援方針		1) 子ども一人ひとりに合わせた療育を行い健康を守る 2) 発達段階に合わせた情操教育を行い心の成長を見守る 3) 地域との繋がりを大切にし可能な限り社会参加を促す						
営業時間		10時	0分から	15時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	専門的アセスメントと看護ケアを通し、呼吸、栄養、排泄、睡眠に関して健やかに過ごせる基盤を作り、子どもの健康を守る。 個別的な機能訓練を通し、子ども一人一人の生きていくスキルの獲得を目指す。						
	運動・感覚	理学療法士と連携し、身体の運動機能の発達、残存機能の維持増進を目指し、姿勢・動作の改善、関節拘縮/変形予防、筋力維持向上を目指す。 子ども一人一人の視覚聴覚触覚機能を意識した感覚を刺激する遊びを支援する。 感覚鈍麻感覚過敏を意識した環境づくり、支援を行う。						
	認知・行動	子どもの認知を手助けする支援プログラムの実施を行う。（身体部位、色、感情、数、図形） 子どもの認知の歪み、行動に関わる支援を行う。（偏食、こだわり、人間関係）						
	言語 コミュニケーション	子どもの能力に合わせた、言語非言語コミュニケーションの確立・発達の支援を行う。（指示言語の理解、身振り、指さし、サイン、ジェスチャー） 感情表出、自身の考えの表出を支える支援を行う。						
	人間関係 社会性	他者との信頼関係を構築する支援を行う。（模倣遊び、象徴遊び、平行遊び、連合遊びから共同遊びへの発展） ボウルビー/アタッチメント理論をもとに、愛着形成を意識した関係構築の支援を行う。						
家族支援		育児、介護に伴う家族の相談に対応する。 面談、ケース会議を通して家族に必要な社会サービスの情報を提供する。 子どもの支援におけるニーズ把握を定期的に情報収集を行うために相談支援事業所、関係機関との連携強化を常に行う。			移行支援		子どもの状態、アセスメントを通した移行プランの検討と情報共有。 移行に関する家族と本人の情報収集の機会の提供。 移行先機関の情報の提供、相談支援事業所との連携促進。	
地域支援・地域連携		地域の自治体行事への積極的な参加。（春秋祭り、避難訓練、その他行事） 指定福祉避難所訓練への参加（行政、社協、医療機関、他福祉施設合同）			職員の質の向上		児童発達に関わる研修への参加促進。 法人内フォローアップ研修への参加。 災害、感染、虐待各種委員会への参加支援。	
主な行事等		ブルフェスタ（法人主催の地域開放行事）、節分、ひな祭り、七夕まつり、クリスマス会、親子会、ポニーふれあい体験等						